

Renogy

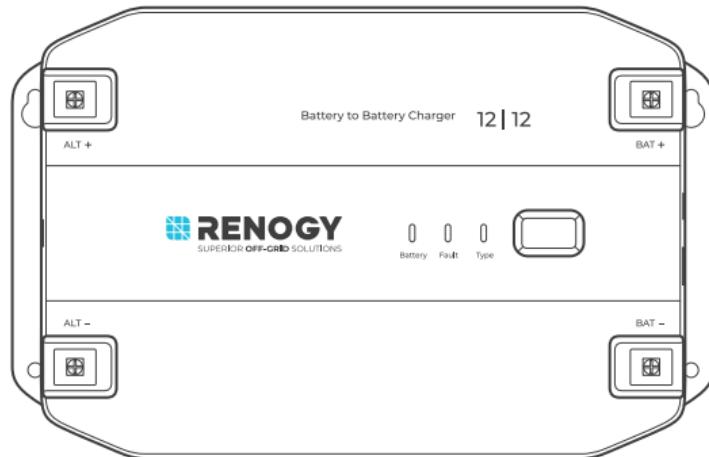
DC-DC 走行充電器

12V | 20A/40A

RBC20D1U/RBC40D1U



VERSION A1
October 30, 2024



クイックガイド

はじめに

本クイックガイドには、Renogy 12V 20A/40A DC-DC 走行充電器の重要な操作および保守手順が記載されています。

操作の前に本クイックガイドをよくお読みいただき、適切に保管してください。本クイックガイドの指示、または注意事項に従わない場合、感電、重傷、または死亡事故につながる恐れがあります。また本製品に損傷を与え、動作不能になる可能性があります。

免責事項

Renogy 12V 20A/40A DC-DC 走行充電器 クイックガイド © 2024 Renogy. All rights reserved.

RENOGY および **RENOGY** は Renogy の登録商標です。

- クイックガイドのすべての情報は、RENOGY およびそのライセンサーの著作権の対象となります。RENOGY およびそのライセンサーの事前の書面による許可なしに、クイックガイドの全部または一部を変更、複製、またはコピーすることはできません。
- クイックガイドに記載された登録商標は Renogy の所有物です。商標の無断使用は禁止されています。
- RENOGENY は、継続的に製品の改良を行っています。対象製品が製造された時点でのクイックガイドの情報の正確性や製品の法令適合性は保証します。

- RENOLOGY は、当社以外の者による修理を実施した場合、又はクイックガイドに従わない方法で商品を使用した場合によって生じた損害について一切の責任や義務を負わないものとします。
- Renogy は、資格を持たない者による修理、不適切な取り付け、または不適切な操作による故障、損害、または傷害に対して一切の責任を負いません。
- クイックガイドのイラストは、デモンストレーションを目的としています。製品のリビジョンや市場地域の違いによって、細部が若干異なる場合があります。
- RENOLOGY は、クイックガイドに記載されている情報を予告なく変更する権利を有します。最新のクイックガイドは jp.renogy.com をご覧ください。

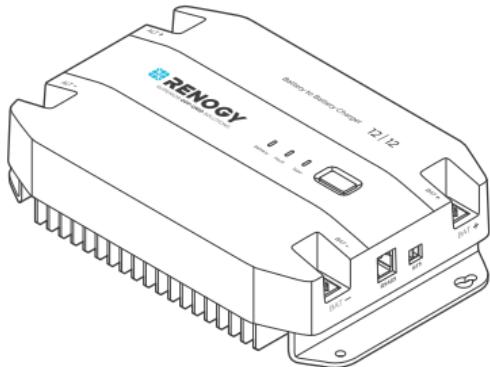
目次

| | |
|--------------------------------------------|----|
| パッケージ内容 | 1 |
| 寸法 | 2 |
| パート説明 | 3 |
| システム設置 | 5 |
| 必要なツール | 6 |
| ステップ 1. 絶縁手袋を着用する | 6 |
| ステップ 2. 設置場所を計画する | 7 |
| ステップ 3. 走行充電器をサブバッテリーに接続する | 8 |
| ステップ 4. 走行充電器をメインバッテリーに接続する | 10 |
| ステップ 5. IGN 信号線を取り付ける (スマート DC 発電機用) | 12 |
| ステップ 6. バッテリー温度センサーを取り付ける | 13 |
| LED インジケーター | 14 |
| バッテリータイプの設定 | 16 |
| ユーザーモード | 17 |

| | |
|----------------------------------------|----|
| 走行充電器のモニタリング | 18 |
| DC Home アプリによる短距離監視 | 20 |
| ワイヤレス長距離監視 | 21 |
| 重要な安全上の注意事項 | 22 |
| Renogy Support | 24 |
| FCC Statement | 25 |
| FCC Radiation Exposure Statement | 26 |

パッケージ内容

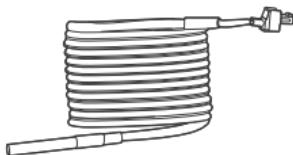
Renogy 12V 20A/40A
DC-DC 走行充電器 × 1



クイックガイド x1



取付ネジ x4



バッテリー温度センサー (2m) x1



IGN信号線 (3m) x1



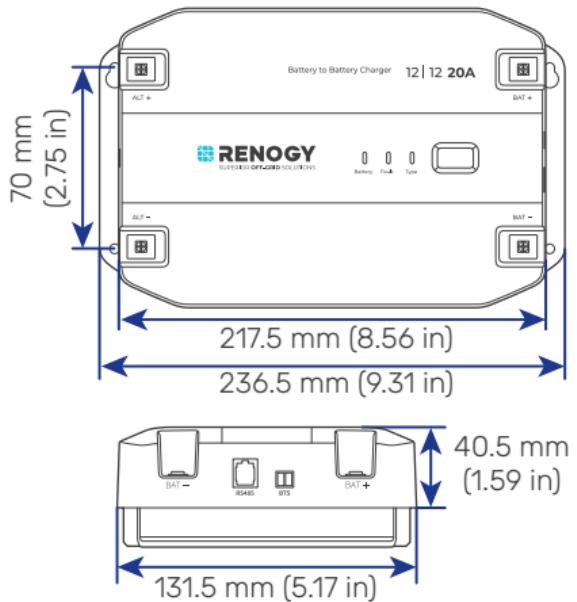
すべてのアクセサリーが揃っていて、破損の形跡がないことを確認してください。



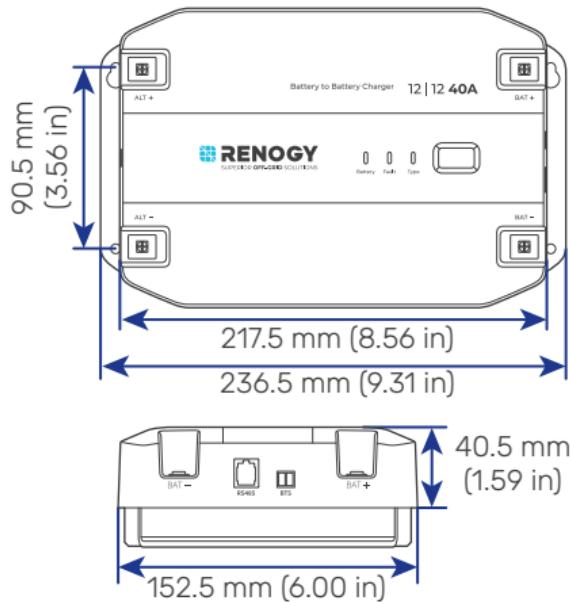
取付に必要なアクセサリーおよび製品マニュアルの内容が記載されています。ただし、保証情報やその他の追加アイテムは含まれておりません。梱包内容は製品モデルにより異なる場合がありますので、予めご了承ください。

寸法

■ 20A DC-DC 走行充電器 (RBC20D1U)

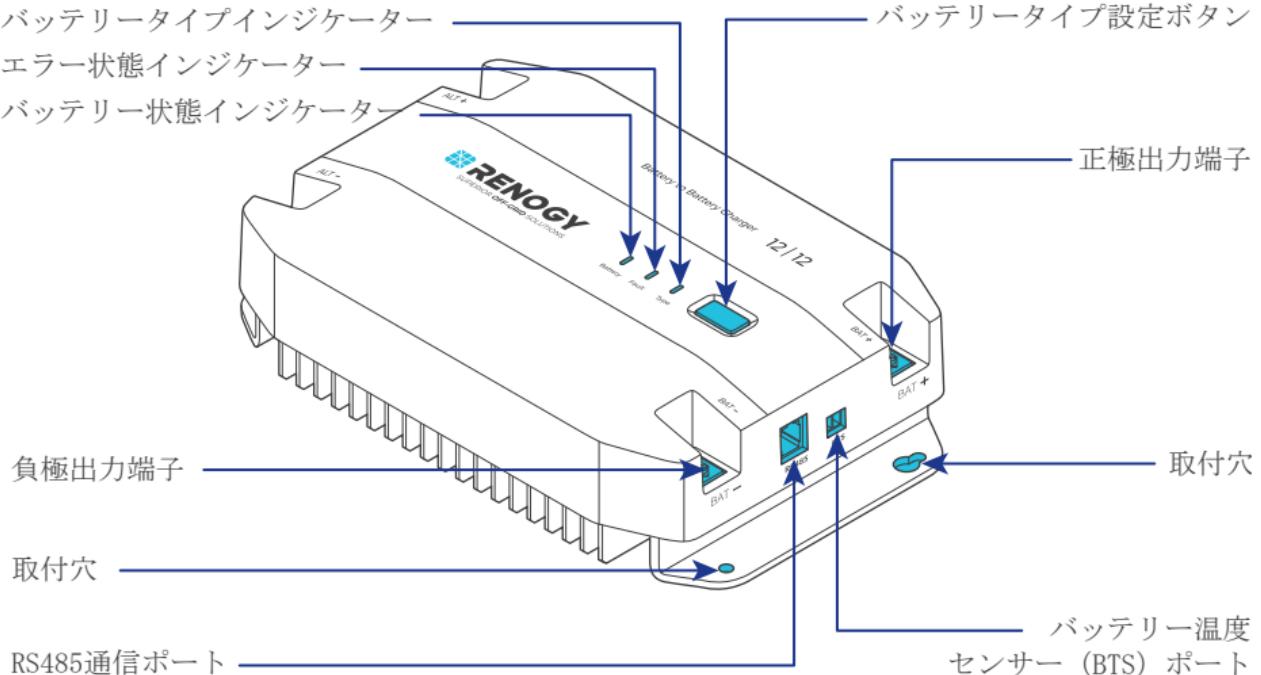


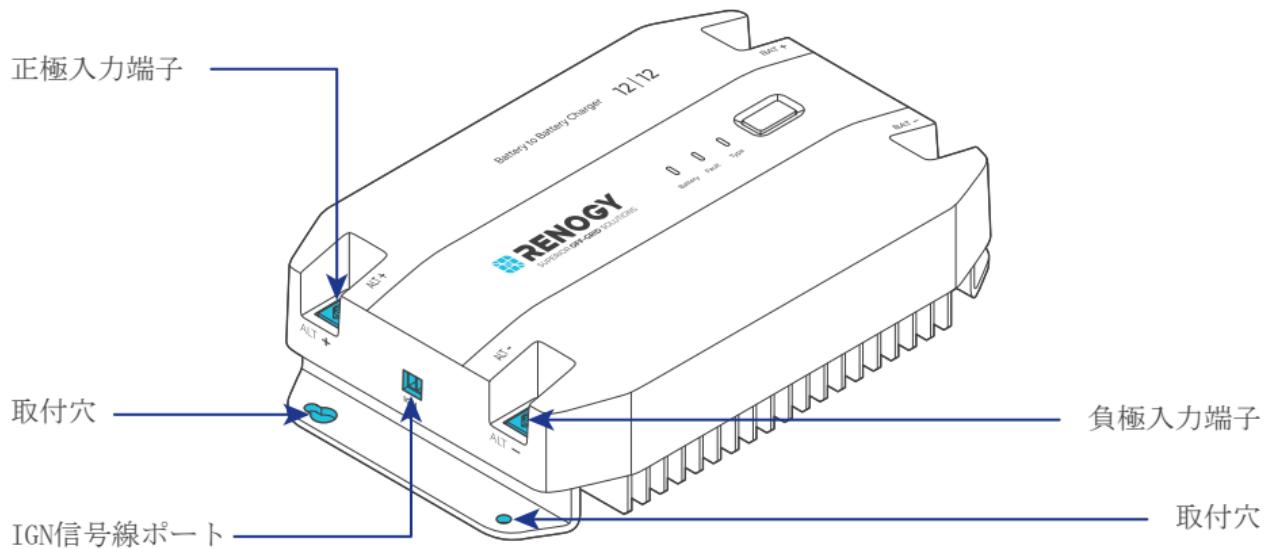
■ 40A DC-DC 走行充電器 (RBC40D1U)



標記寸法は± 0.5 mm の誤差があります。

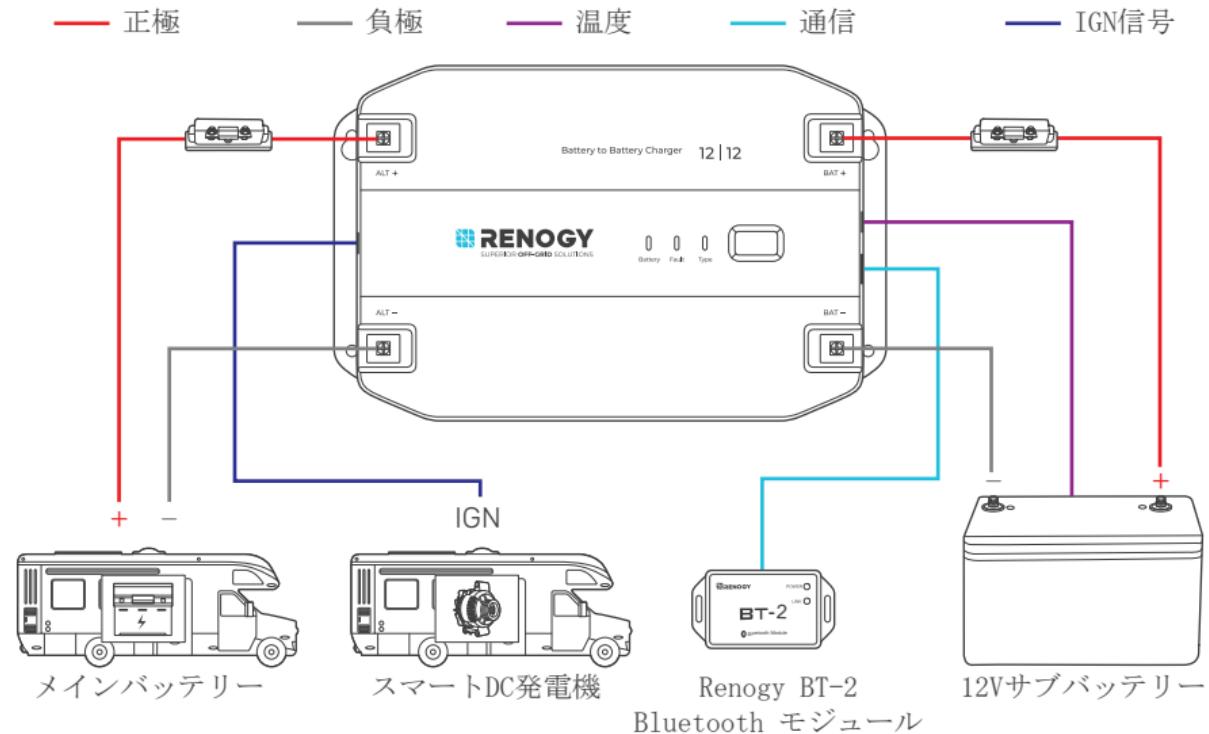
パーティ説明





バッテリー温度センサー (BTS) ポートは、鉛蓄電池にのみ使用できます。

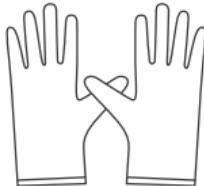
システム設置



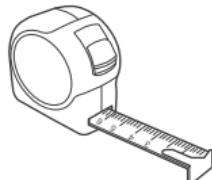
必要なツール



プラス
ドライバー (#1)



絶縁手袋



測定テープ

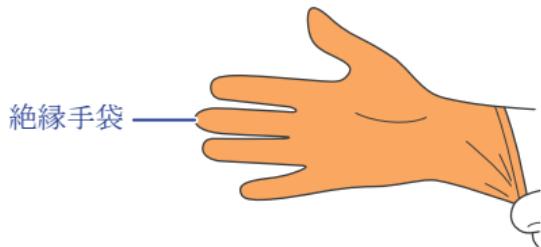
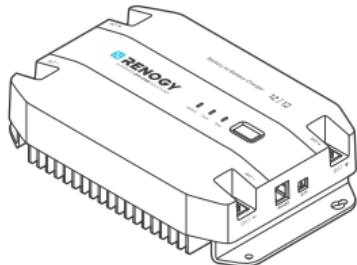


絶縁テープ



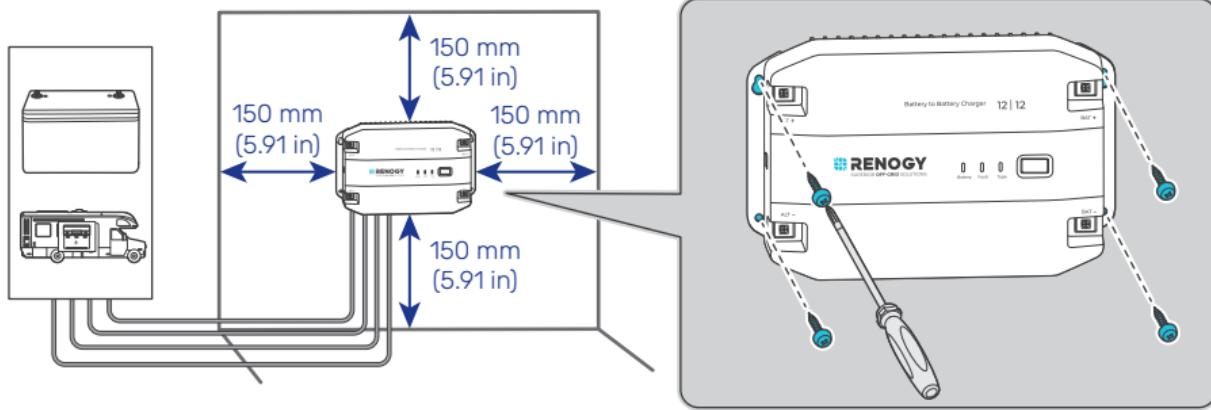
走行充電器の取り付けと設定を行う前に、推奨される工具、コンポーネント、およびアクセサリーを準備してください。

ステップ 1. 絶縁手袋を着用する



ステップ 2. 設置場所を計画する

走行充電器の設置、配線、および換気には十分なスペースが必要です。必要な最小空間は以下の通りです。



-40°C ~ 85°C



0% ~ 95%



要乾燥



衝撃注意



要換気



屋内用

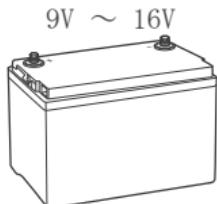


走行充電器は、直射日光を避けた平らな場所に設置してください。

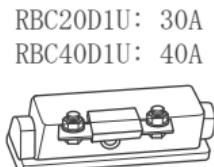
ステップ 3. 走行充電器をサブバッテリーに接続する

走行充電器は、ディープサイクル式鉛蓄電池（GEL）、浸水式鉛蓄電池（FLD）、密閉型鉛蓄電池（SLD/AGM） 、またはリン酸鉄リチウム電池（LI）にのみ接続可能です。

推奨コンポーネント&アクセサリー



*12Vバッテリー



*ANLヒューズ x1



バッテリアーアダプター
ケーブル x2



ヒューズ
ケーブル x1



「*」が付いているアクセサリーは、jp.renogy.com でご購入いただけます。

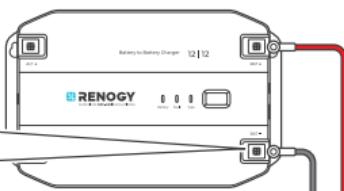
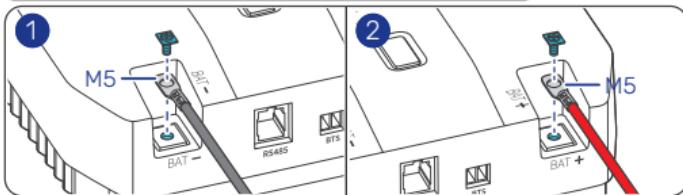


設置の詳細については、ご使用中のバッテリーのユーザーマニュアルをご参照ください。

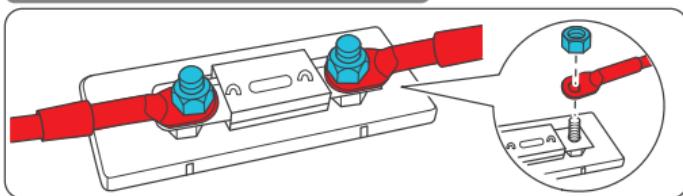


システム性能を最適化するために、5.5SQ / 8SQ のケーブルは 3m 以内でご使用ください。より長い距離には、より太いケーブルを選択してください。詳細は、走行充電器のユーザーマニュアルをご確認ください。

ステップ1.走行充電器にケーブルを接続する



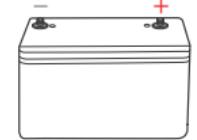
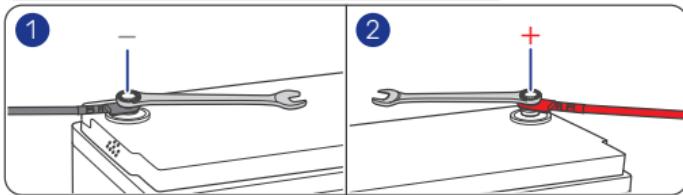
ステップ2.ANLヒューズを取り付ける



バッテリー
アダプター
ケーブル

ANL
ヒューズ
ヒューズ
ケーブル

ステップ3.バッテリーにケーブルを接続する



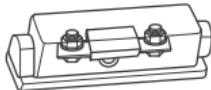
サブバッテリー

ステップ 4. 走行充電器をメインバッテリーに接続する

走行充電器を設置する前に、お使いの車両のユーザーマニュアルを確認するか、車両メーカーにお問い合わせの上、発電機の出力が 720W を超えず、出力電流が 75A から 100A の範囲内であることを確認してください。

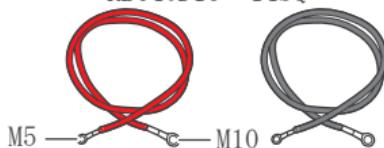
推奨コンポーネント&アクセサリー

RBC20D1U: 40A
RBC40D1U: 80A



*ANLヒューズ x1

RBC20D1U: 8SQ
RBC40D1U: 14SQ



バッテリーアダプター

RBC20D1U: 8SQ
RBC40D1U: 14SQ



ヒューズ

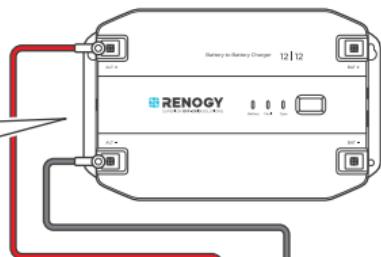
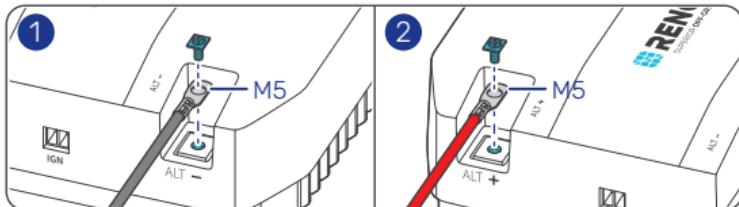


「*」が付いているアクセサリーは、jp.renogy.com でご購入いただけます。

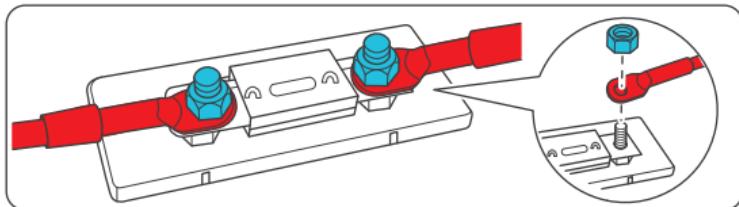
従来型 DC 発電機(IGN 接続不要) : メインバッテリーの電圧が 13.2V に達し、15 秒間維持されると、サブバッテリーの充電が開始されます。電圧が 12.7V に下がると充電が停止します。

スマート DC 発電機(IGN 接続が必要) : メインバッテリーの電圧が 12V に達し、15 秒間維持されると、サブバッテリーの充電が開始されます。電圧が 11V に下がると充電が停止します。

ステップ1.走行充電器にケーブルを接続する



ステップ2.ANLヒューズを取り付ける

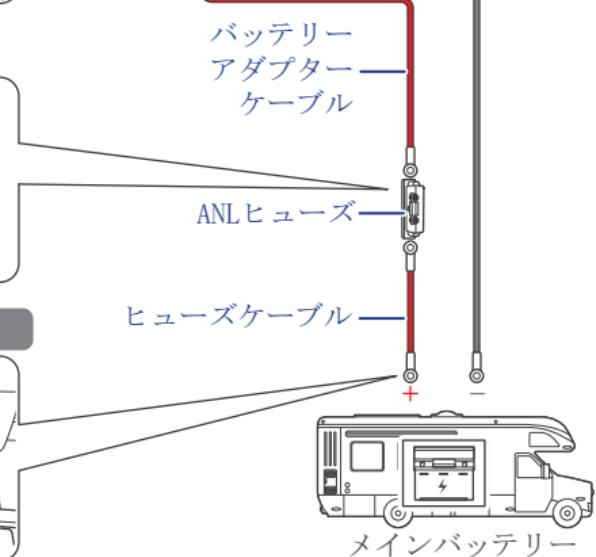
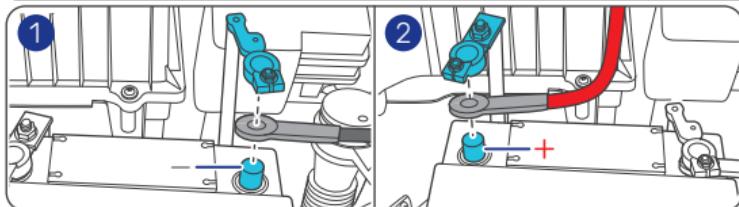


バッテリー
アダプター —
ケーブル

ANL ヒューズ

ヒューズケーブル

ステップ3.RVのメインバッテリーにケーブルを接続する

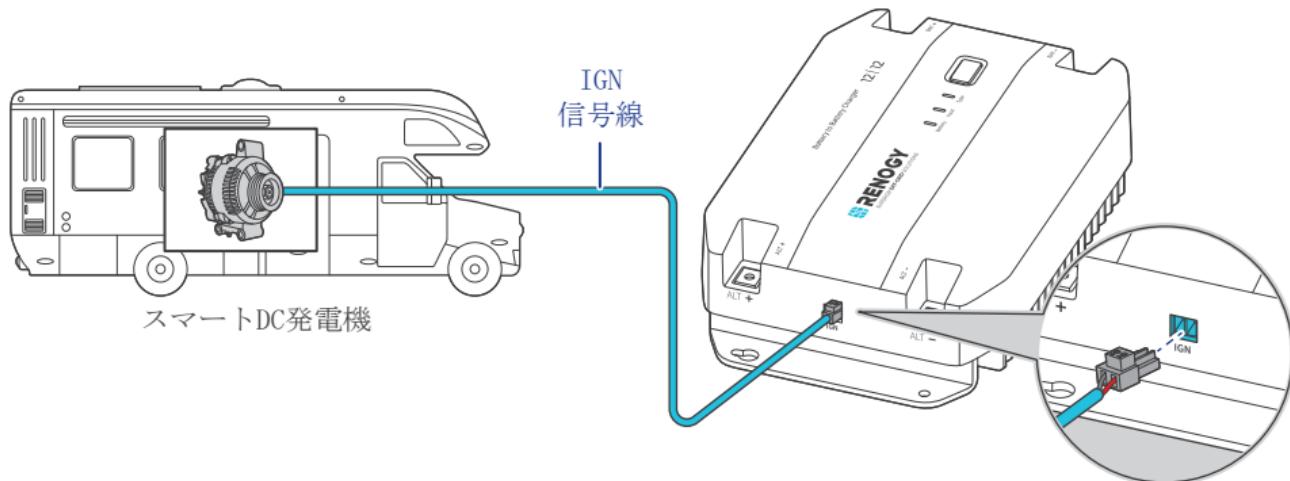


ステップ 5. IGN 信号線を取り付ける(スマートDC発電機用) \|

IGN 信号配線は、スマート発電機のみが必要です。スマート発電機と従来型発電機の区別方法については、走行充電器のユーザーマニュアルをご参照ください。もし車両の DC 発電機がスマート発電機である場合、IGN 信号ワイヤーコネクタを IGN 信号ワイヤーポートに挿入し、もう一方の端をスマート発電機の点火信号ポートに接続してください。



配線の詳細について、キャンピングカーメーカーにご相談ください。



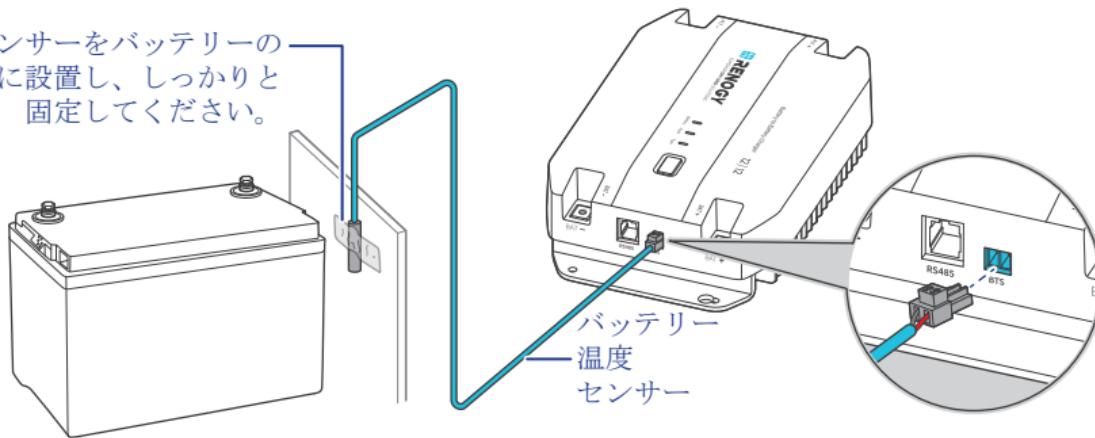
ステップ 6. バッテリー温度センサーを取り付ける

温度センサーはバッテリー周囲の温度を測定し、バッテリー温度が低い場合にフロート充電電圧を補正します。



BMS（バッテリー管理システム）を搭載した LiFePO4（LFP）バッテリーでは、温度センサーを使用しないでください。

センサーをバッテリーの
近くに設置し、しっかりと
固定してください。



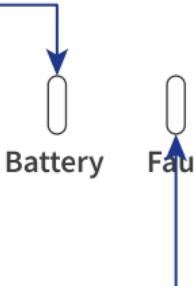
LED インジケーター

走行充電器は電源がオンになると自動的に作動し、LED インジケーターは対応する動作状態に従って点灯します。

バッテリー状態インジケーター

- 点灯: 走行充電器が待機モード*にあるか、サブバッテリーが完全に充電されています。

点滅: サブバッテリーを充電中



エラー状態インジケーター

- オフ: エラーなし

■ ゆっくり点滅: メインバッテリーの逆接続保護

■ 点灯: サブバッテリーの過熱保護

ゆっくり点滅: 走行充電器の過熱保護

高速点滅: サブバッテリーの過電圧保護

ジャンプ点滅: サブバッテリーの過放電遮断保護

バッテリータイプインジケーター

■ 点灯: SLD/AGM

■ 点灯: GEL

■ 点灯: LI (リチウム電池活性化機能無効)

■ 点灯: LI (リチウム電池活性化機能有効)

□ 点灯: ユーザーモード

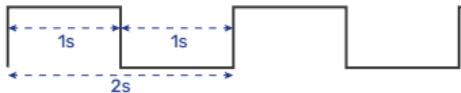
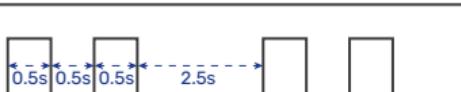
■ 点灯: FLD

待機モード*: 走行充電器はサブバッテリーにのみ接続されており、サブバッテリーの電圧が12Vを超えていません。

ON および OFF のグラフィック表示



点灯、ゆっくり点滅、高速点滅、ジャンプ点滅のグラフィック表示

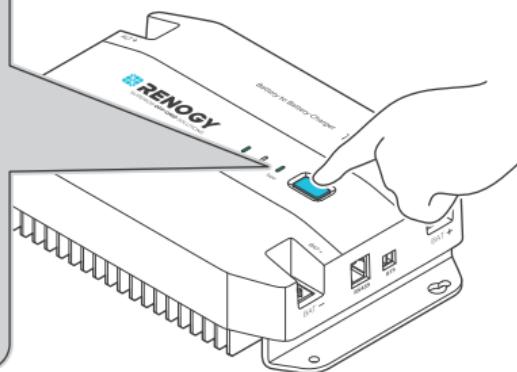
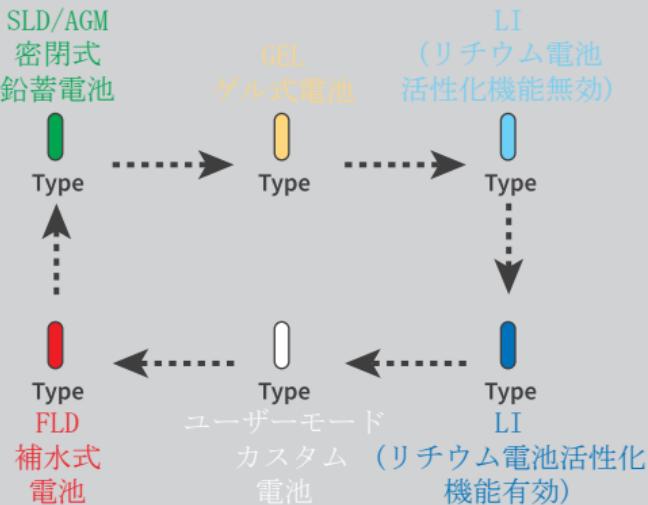
| LED パターン | 説明 | グラフィック表示 |
|----------|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 点灯 | LED は変化なく連続して点灯しています。 |  |
| ゆっくり点滅 | このモードでは、LED は 1 秒の比較的遅く定期的な間隔でオンとオフを交互に繰り返します。 |  <p>1s 1s 2s</p> |
| 高速点滅 | このモードでは、LED は 0.1 秒の比較的速い定期的な間隔でオンとオフを交互に繰り返します。 |  <p>0.1s 0.1s 0.2s</p> |
| ジャンプ点滅 | このモードでは、LED は 0.5 秒の短いオン・オフのサイクルの後、2.5 秒の長いオフ期間を繰り返します。 |  <p>0.5s 0.5s 0.5s 2.5s 4s</p> |

バッテリータイプの設定

走行充電器をインストールした後、バッテリータイプ設定ボタンを使用して正しいバッテリータイプを設定してください。

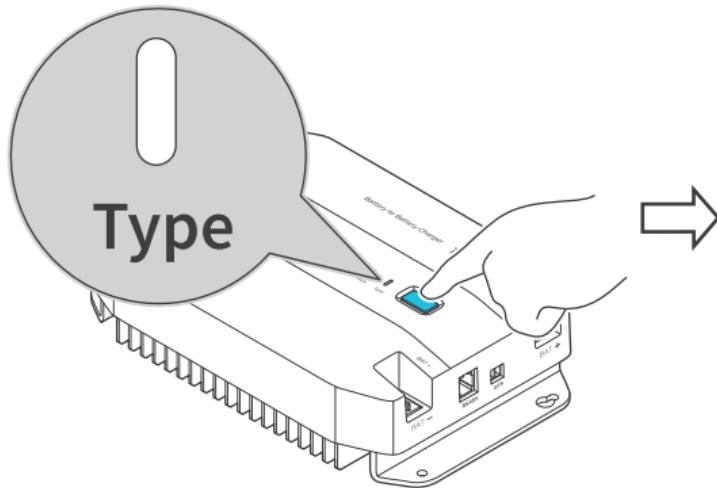


バッテリータイプの設定を正しく行うことは非常に重要です。誤ったバッテリータイプの設定によりバッテリー充電器に損傷が発生した場合、その損傷は保証対象外となり、保証が無効になります。



ユーザー モード

バッテリータイプをユーザー モードに設定すると、バッテリーのパラメーターをカスタマイズできます。パラメーターは DC Home アプリで変更できます。



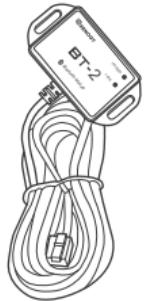
設定をカスタマイズする際は、バッテリーメーカーが提供するユーザーマニュアルを参照してください。必要に応じて、メーカーにさらにサポートを依頼してください。



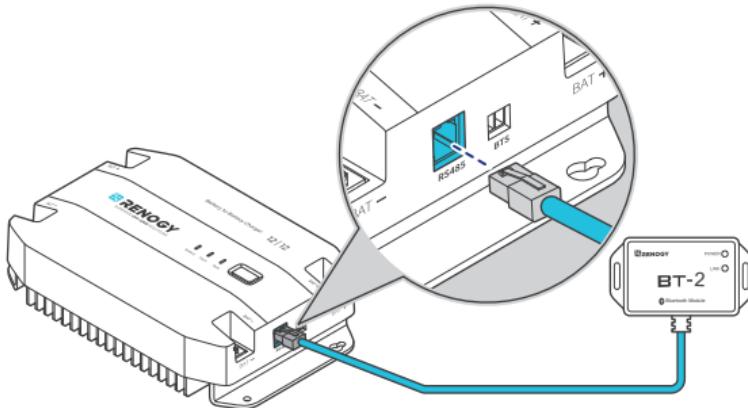
詳細なパラメーター設定については、走行充電器のユーザーマニュアルをご覧ください。

走行充電器のモニタリング

推奨コンポーネント



*Renogy BT-2 Bluetoothモジュール



「*」が付いているアクセサリーは jp.renogy.com でご購入いただけます。

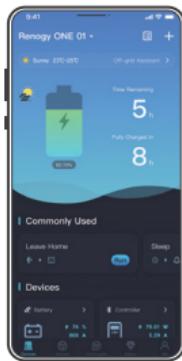


この製品を DC Home アプリまたは Renogy ONE に追加する前に、アプリのバージョンと Renogy ONE のファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認してください。



DC Home アプリを通じて充電電流をカスタマイズできます。

DC Home アプリをダウンロードして、アカウントでログインしてください。



DC Home App



DC Home アプリのバージョンが更新されている場合があります。ユーザーマニュアルのイラストは参考用ですので、現在のアプリバージョンに基づいて指示に従ってください。



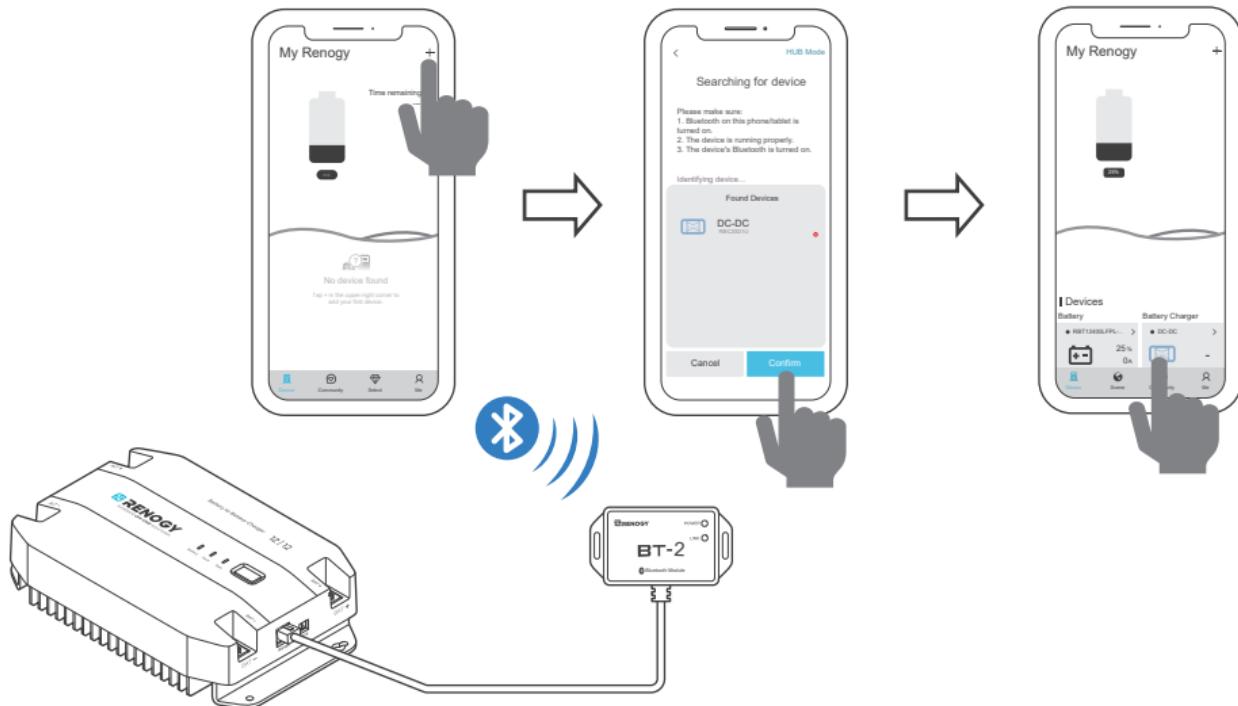
最適なシステム性能を確保するために、スマートフォンまたは RENOGY ONE は走行充電器から 3m 以内に保つようにしてください。



走行充電器に故障が発生した場合、DC Home や Renogy ONE で故障アラームを受け取ることができます。故障の詳細については、DC Home アプリまたは Renogy ONE にログインしてトラブルシューティングを確認してください。

DC Home アプリによる短距離監視

走行充電器を DC Home アプリとペアリングします。アプリを通じて走行充電器のパラメーターを監視および変更できます。

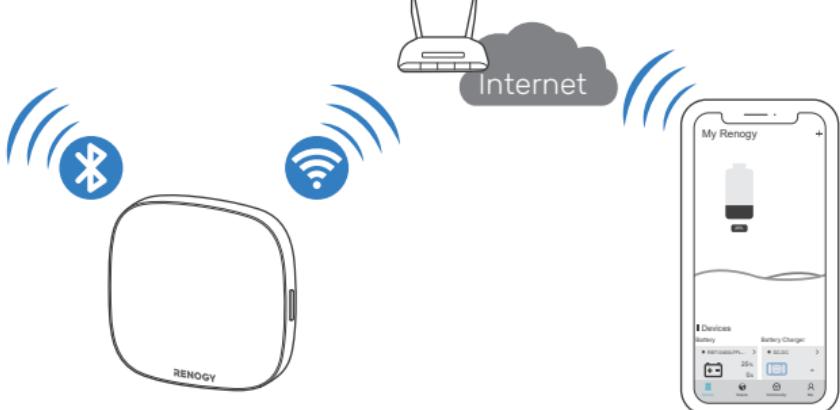
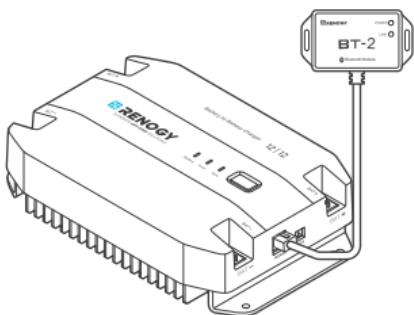


ワイヤレス長距離監視

推奨コンポーネント



RENOGY ONE Core
エネルギー モニター



重要な安全上の注意事項

一般的な注意事項

- 設置および操作中は適切な保護具を着用し、絶縁工具を使用してください。本製品の周りで作業する際は、ジュエリーや金属製の物品を着用しないでください。
- 本製品は子供の手の届かない場所に保管してください。
- 本製品を家庭ごみとして廃棄しないでください。地域の規制を遵守し、必要に応じてリサイクルチャネルを使用してください。
- 火災が発生した場合、FM-200 または CO₂ 消火器で消火してください。
- ボートに本製品を不適切に設置すると、ボートの部品に損傷を与える可能性があります。資格を持つ電気技師に設置を依頼してください。
- 本製品を可燃性または過酷な化学物質や蒸気にさらさないでください。
- 本製品は定期的に清掃してください。
- 本製品を刺したり、落としたり、圧力をかけたり、貫通させたり、振ったり、叩いたり、踏んだりしないでください。
- 本製品を開けたり、分解したり、修理したり、いじったり、改造したりしないでください。
- 機器を接続する際は、必ず負の端子を先に接続してください。
- すべてのケーブルの長さは 10m を超えないようにしてください。過度に長いケーブルは電圧降下を引き起こします。
- クイックガイドに記載されているケーブル仕様は、電圧降下が 3%未満であることを前提としており、すべての構成に対応するわけではありません。

■ 走行充電器の安全性

- 本製品は垂直面に設置してください。直射日光、高温、水分から保護されていることを確認し、良好な換気を確保してください。
- 本製品を加熱機器から遠ざけてください。
- 本製品に異物を挿入しないでください。
- 接続前に機器の極性を確認してください。極性逆接続は本製品に損傷を与える可能性があり、その場合、保証が無効になります。
- 本製品が動作中にコネクターの接点に触れないでください。
- メンテナンスや清掃を行う前に、すべてのコネクターを本製品から切り離してください。

■ バッテリーの安全性

- 損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーが損傷している場合、露出した電解液や粉末には触れないでください。
- 爆発の危険！補水式バッテリーと一緒に密閉されたエンクロージャー内に本製品を設置しないでください。また、バッテリーガスが蓄積する可能性のある狭い空間にも設置しないでください。
- 本製品を設置する前に、すべてのバッテリーが正しく設置されていることを確認してください。

Renogy Support

本クイックガイドに記載されている誤りや欠落については、次の連絡先までお問い合わせください。



| <https://jp.renogy.com/contact-us/>



日本以外のテクニカルサポートは、下記の現地サイトをご覧ください。

U.S.



| www.renogy.com

China



| www.renogy.cn

United Kingdom



| uk.renogy.com

Canada



| ca.renogy.com

Australia



| au.renogy.com

Germany



| de.renogy.com

Other Europe



| eu.renogy.com

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- (1) Reorient or relocate the receiving antenna.
- (2) Increase the separation between the equipment and receiver.
- (3) Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- (4) Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.



Renogy Power **PLUS**

Renogy Power Plus allows you to stay in the loop with upcoming solar energy innovations, share your experiences with your solar energy journey, and connect with like-minded people who are changing the world in the Renogy Power Plus community.



@Renogy Solar



@renogyofficial



@Renogy

Renogy は、このマニュアルの内容を予告なしに変更する権利を留保します。

Manufacturer: RENOZY New Energy Co.,Ltd
Address: No.66, East Ningbo Road Room 624-625
Taicang German Overseas Students Pioneer Park JiangSu 215000 CN



eVatmaster Consulting GmbH
Battinastr.30, 60325
Frankfurt am Main, Germany
contact@evatmaster.com



EVATOST CONSULTING LTD
Office 101 32 Threadneedle Street,
London, United Kingdom, EC2R 8AY
contact@evatost.com

RENOGY.COM

RENOGY

